

FLORE21 ホットニュース

厳しい暑さが続きます。身近で、熱中症で動けなくなったという話も聞きます。真剣に対策をとり、自分の身体に注意を向ける必要があります。気を付けていきましょう。そして、この暑さの影響が花の品質にも目に見えて出てきました。バラの花の大きさが最盛期の半分くらいになっている産地もあります。また、ハウスでの葉焼け、高温による障害など出荷できないものも多く出ているそうです。9月のお彼岸、婚礼需要がはじまる頃にはさらに暑さの影響が出てきて、花不足+品質不良の状況が予想されています。身体も心配ですが、仕事も心配になってきた晩夏です。

今週のホットニュースは、

- 大田店 「秋田森のテラス」お義父さんが運営しています。 ぜひ！！
- 世田谷店 コンセプトは『週に2回、行きたいお店』静岡・kashin(花心)さん
- 葛西店 行ったことない人のが多い？ 「皇居」の風景
- 会長小池のコラム(過去記事) 「目利き」の本質

以上の3+1レポートです。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

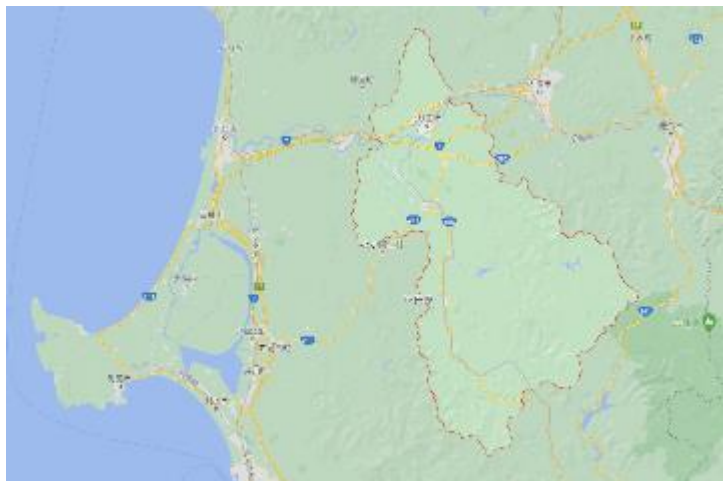
お世話になっております。

暑い日が続きますね。

8月は、私が担当している商品の殆どがお休みでして、先日夏休みを利用して、秋田に行ってまいりました。

秋田といっても自分が行ったところは、秋田県の**北部北秋田市**

東京から、車で10時間~12時間位かかるところでものすごく山奥です(笑)



もちろん車で行了きました！（飛行機だと羽田から大館能代空港まで約1時間です）北海道程ではないともいますが、熊も出る事多々あり。自分は、まだ行ったときに遭遇したことは無いのですが、ものすごく大きな鹿が、車の前を横切ったことはあります。大体仙台の少し手前で道のりの半分位行ったかなといった感じで、矢巾（ダイヤモンドリリー）、安代（リンドウ）、鹿角（テッポウユリ）産地だなと思いながら、通り過ぎていきます。

以前も紹介したいと思いますが、義理の父が運営する『秋田森のテラス』毎年様相が変わるので、見に行ってきました。

『秋田森のテラス』は北秋田市内陸線桂瀬駅にほど近い国道105号線沿いにあります。

写真が国道105号線で手前にはダリアが植えてあります。



この『森のテラス』看板が見えたら、脇に駐車場の入り口があります。

ちなみに近くに『ババヘラアイス』のおばちゃんもいます。

先に進むと景色が開け田んぼと森が続きます。

田んぼは、毎年秋田大学の学生さんが授業の一環として、田植えを手伝に来てくれます。しかも機械を使わず手で植えているそうなので驚きです！

自分は一回も手伝に行ったことは有りません。米ができたら、送ってきてもらうだけです。



もらうのは、大変ありがたいのですが、玄米で送ってきってもらうので近所のコイン精米所で白米にしています。

写真の手前には、ガマが大量に生えていて、写真の細いウッドデッキの通路をガマの門に迎えられながら右手に秋田杉のもり左手に田んぼを見ながら奥に進みます。

半分くらい進むと池に浮かぶ建物が見えてきます。

ここは、7月になるとホタルが、沢山出てくるらしくホタルを鑑賞するために建てたホタル堂で、毎年時期になると地元の人達らを集めてホタルの鑑賞会を行っているそうです。

まだ、一度もホタルの時期に訪れたこと



ホタル堂より先に進むと里山が見えてきます。

左には、田んぼからダリアに代わり右にはホタルが生息する池があります。

秋田といえばダリア

『森のテラス』のダリアも今、市場で流通しているダリアの球根を供給する『秋田国際ダリア園』のダリアを使っています。



が無いので一度行ってみたいです。

代わりに、『ゲンゴロウ』 見つけちゃいました！

野生のゲンゴロウなんて！！

見つけてちょっとテンションあがってしまいました！





営利目的で栽培していないため、仕立てがあまり整っていません。秋田国際ダリア園程規模がありませんが、プチダリア園体験が出来ます。

もちろん、市場に出回っている品種もあります。

秋田国際ダリア園の園長（鷲澤さん）が森のテラスをやっているのが私の義理の父である事も知っているのですが、まだ、出回りの無い品種もお任せで入れてきます。



こんな感じで名前の無い番号品種も送られてきます。→

プチ知識ですこの名前の見方は

※「21→2021年に作られた」

※「Y→鷲澤園長（鷲澤 康二わしざわ やすじ）のY」の

※「35番目」の品種という意味です。

（前任の園長（現会長）の場合はYがつきません。）



私は、秋田国際ダリア園に行けない時は、『森のテラス』で新しい品種を発見できたりします。

『スモークツリー』もほったらかしにしているとここまででかくなります。

探せないのが、去年、秋田でシャクヤクを生産している『柏農興』の佐井さんから頂いたシャクヤクがどこかに植えられているのですが、ちょっと咲いている時期に行けないので…。

でも今年も株頂けるそうなので、もらいに行きます。 義理の父が…。(笑)

『佐井さんごめんなさい』と仕事以外でも生産者の方と繋がっていられるのがうれしいです。

秋田は、もうコスモスも出てきて短い夏が終わりそろそろ秋が近づいてきました。温度が下がれば、少しずつ花も良くなってくると思います。

温度が高く状態も良くないので、納品しているお客様にご迷惑をおかけしておりますが、今しばらくお待ち頂ければと思います。

よろしく願いいたします。



ちなみに『秋田森のテラス』

守りたい秋田の里地里山50に認定されております。

宣伝になってしまいましたが、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

大田店 鎌田

世田谷店おすすめ

今回は富士山・富士スピードウェイを有する静岡県小山町にあるkashin(花心)さんについてご紹介致します。

Kashin(花心)さんは2020年4月に静岡県小山町にオープンしたフラワーリース専門店です。

『週に2回、行きたいお店』

をコンセプトに、店内にはリースの他に観葉植物やインテリア雑貨、ルームフレグランス等の香りのアイテムを取り揃えています。







店内にはカフェも併設していて無添加オーガニックジェラートやパフェなどのメニューをお楽しみ頂けます！

日本アーティフィシャルフラワー協会(JAFA)認定校となっており、レッスンにより資格取得が可能です！



店内にはフローレ世田谷店で購入して頂いた資材も沢山並んでいます！

店内には天然素材のもの、アーティフィシャルのものなど常時 100 種類近いリースがあります。

お近くにお越しの際は是非お立ち寄り下さい！

↓ Instagram も是非フォローしてください！！

<https://www.instagram.com/flowerkashin>



～おまけ～

←お店の方からご馳走して頂いたジェラートを笑顔で食べる世田谷店の看板娘です！

世田谷店 木村

仕入れの素☆葛西店

近いと行かない場所「皇居」に行ってきました。

本当は吹上御苑に行きたかったのですが一般では入れません。

(自然観察会に応募するとは入れるそうです！)

先述すると元々は広大な都心の森は存在してなかった。

江戸時代初期は徳川御三家の屋敷があったが「明暦の大火」という火事で焼失した。

戦後の昭和天皇の意向で武蔵野のような自然を残すと手を付けずに残した場所です。

皇居の西側に東京ドーム25個分の広大な森が存在し皇居全体の5分の1を占めています！

今回は皇居の九段下方面から大手町に歩きました。

・写真は清水門

この時点で気分が好調しますね。

何気に城とか詳しくないですけど好きです！

門に行く橋から右手に見えるのが牛ヶ淵



牛ヶ淵の御堀は蓮の花で埋め尽くされておりました

近くで見ると凄い集合体を感じました。

蓮については前回、大田店宮内さんが細かく記載していたので割愛します！



天晴れな天気にもまれ夏の入道雲と相まって突き抜けるような景色でした。

天守台まで登ってきましたが、ここまでの道のりで日本人がおりませんでした。大手町門手前でどこか哀愁を感じる、東京の中心と思えない空気でした。

手入れされた松から奥へ伸びる景色と快晴の天気



この石垣の中には刻印を探ることが出来ます。

「刻印石」は北桔橋門の石垣や汐見坂、梅林坂付近、清水門の石垣でも多く発見でき400年前の大名や職人たちの息吹を、身近に感じられるので探してみてください。



別の日ですが近くの日比谷公園にも立ち寄りました。
ヒマラヤ杉があるのですね・・・知らなかった。



横浜の花屋さんでアルバイトさせてもらった時に、近くの駐車場に拾いに行ったことを思い出しました。

12月になったら松笠拾ってシダローズ楽しみたいです！

葛西店 林

会長 小池潔のあれこれコラム (過去記事)

「お客様が一番の目利き」(2018年08月24日号より)

異常な高温により花の品質が芳しくないものがあらわれてきている。特に菊系統の物がひどい。生産者も許されると思うぎりぎりの品質で出荷するのだろうが、花卉が少ない物や変形しているもの、葉が枯れあがっているものが見受けられる。多くのものが産地で捨てられていると想像できる。

バラにも高温の障害が出ている、夏のバラは花が小さいことは覚悟しているが、商品になりえないものが圃場で廃棄されている。そのため頭の大きい上質のバラは2割程度値を上げている。おそらく9月のブライダルが始まれば輸入品に頼らざる得ない



状況が見えている。

猛暑や台風が野菜の高値をつくっている状況と似ている。きゅうりの高温被害は半分ぐらいからヘチマのように大きく変形する。きゅうりやナス、トマトやピーマンは花が咲くことなく蕾が落花する被害が出ている。軟弱野菜などは暑すぎて雨にあたると、畑で腐る。

花も野菜も決して売れて高値が出ているわけではなくこの異常気象が供給を狂わせている。

花屋さんの店頭も35度を超す日にはお客さんは近寄らない。スーパーの集客も我々の統計でも2割を超すぐらい影響が出ている。

花屋さんの仕入れも実に慎重で用心深い。

その花屋さんに販売する我々仲卸はさらに慎重にならなくてはいけない。私はいつも社員に言っている言葉「お客様が一番の目利き」

このお客さんとは仲卸店頭で買いに来るお客さんも、花屋さん店頭で買いに行く消費者両方を指している。

仲卸店頭でも「これは綺麗」「これは安い」「これはお値打ち」これらの商品はいち早くなくなり、「これは・・・」と思われる商品いつまでも店頭に残っている。

スーパーの店頭でも毎日同じことが起こっている。素敵で綺麗でお値打ち品と思われるものから売れていく。

お客さんはなぜ目利きなのか。これらのお客さんも何度も店頭で失敗をしている。良いと思ったが結果「花持ちは悪かった」など、何度も失敗を重ねて目利きになるということもあるが、一番のものは、彼らは大事なお金を払って商品を引き換えるということだ。

そして我々が看取れない最後の最後までその花と共に過ごすということだと思う。

残念ながら仕入れる、売ることについて、我々の社員は自分のお金で買うわけでない。店頭からその花が無くなればそこで終わりになる。

この状況でお客さん以上に目利きになるには何が必要なのか。生産者は自分がつくった商品にとっても大きな愛情を持っている。その愛情がいい商品をつくる元になっている。

私たちも自分が仕入れた花、自分が売った花にもっと愛情を持って接することが大事だ。美しく陳列する、痛むことなく丁寧に包む、残った花はしっかり水あげする。

このことが愛情を花にそそぐということだ。

そしてなぜ売れたか、なぜ売れなかったか見極めることが「明日の目利き」につながる。



株式会社 FLORE21 <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21com>

<https://www.facebook.com/flore21jp/>



FLORE 21

世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701

大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127

葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751

板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814



「東京植物図譜の花図鑑 100」

全国の書店、各ECショップで好評発売中です！

FLORE21 仲卸各店でもお求めいただけます。

